

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。  
20ページに掲載している広報ク  
イズの答えと一緒に、気ままなひ  
とこと、ちょっと言いたいひとこ  
とを、お待ちしております。

## 読者の伝言板



●(8月中旬は)まだ日中は残暑  
が厳しいけれど、空、雲、風、  
目に入る景色、肌を感じる自  
然の空気すべてに秋を感じる  
ようになりました。全く飛ぶ  
ように過ぎてゆく月日です

(波多野連さん 86歳・中通)

●オリンピックも終わり、な  
んだか寂しいような気がしま  
す。自分も学生のころは、柔  
道、野球、相撲、卓球と汗を  
流して頑張ったことが懐かし  
く思い出されて楽しい期間を  
過ごすことができました(クマ  
おじさん 73歳・四ツ小屋)

●ごみ減量をしています、  
どうしても生ごみは出るの  
で、コンポスターを使い、ご  
みの減量と堆肥化で一石二  
鳥! 夏場は堆肥作りに一番  
の時期です(セカンドライフ  
さん 67歳・飯島)

●わが家では、家庭ごみを週  
2回から1回に減量できまし  
た。匂いが気になるスイカや  
メロンの皮などは小さく切っ  
て冷凍しておき、ごみの日に  
捨てています。また牛乳パッ  
クと食品トレイは近所のスー  
パーに出しています。家庭ご

み有料化を機に、生活スタイ  
ルを少しずつ変えていけたら  
なあと思っています!(スチ  
ューベンさん 47歳・牛島)

●映画「遠くでずっとそばに  
いる」のロケ現場を見ることが  
できカンゲキでした。女優  
の倉科カナさんとも握手で  
き、もっとカンゲキ! 映画  
を見るのが楽しみです

(ヨココさん 60歳・牛島)

●帰省中に懐かしく思い、広  
報を手に取りました。地元秋  
田が舞台の映画「遠くでずつ  
とそばにいる」は、よく出か  
けた秋田駅前などが映し出さ  
れるようなので、今から楽し  
みにしています。原作も読ん  
でみたいと思います(こまち  
さん 46歳・名古屋市)

●秋田へは今年の4月に引つ  
越してきました。広報で見つ  
けたテニス教室に参加してお  
友達もでき、秋田での生活を  
楽しんでいきます。帰省してい  
たため竿燈まつりに行けなかつ  
たので、来年はぜひ行きたく  
いです(ちびたーさん 32歳)  
●娘夫婦が秋田に来たとき、  
赤れんが館に行ってきました。

## 地域の話 おしえて!!

「<sup>さいさい</sup>祭祭かわべ」は今年も熱く開催!

### 子どもたちが楽しめる祭りを地域に

残暑厳しい9月2日、今年で3回目となる「祭祭かわべ」が開催されました。会場となった河辺総合福祉交流センター駐車場の特設ステージでは、吹奏楽部の演奏や幼稚園児のダンスなど、炎天下に負けない元気なパフォーマンスが繰り広げられました。今回の目玉は、河辺産の肉や野菜で作ったカレーの二人羽織早食い大会。スプーンを鼻やほっぺたに運ぶ“お約束”も飛び出し、会場は大いに盛り上がりました(左のページに参加者の声も!)

祭り実行委員の白土純さんは「地域の行事が減っていく中、子どもたちが楽しめる祭りを残したい、といつも考えています。地域のつながりを大切に、一緒になって盛り上げるイベントをこれからも続けていきたい」と熱い意気込みを話してくれました。



ちびっこコーナーには行列が



「あつちい!」「もつと右!」「そこ鼻っ!!」  
(二人羽織カレー早食い大会で)